

<報道発表資料>
(府同時)

令和8年8月4日
きょうと生物多様性センター運営協議会
京都市環境政策局環境企画部環境保全創造課

「きょうと☆いきものフェス！2026」の開催

きょうと生物多様性センターでは、自然に関わる活動の紹介等を通じ、生物多様性についての理解を深めていただくため「きょうと☆いきものフェス！2026」を9月26日、27日に京都府立植物園にて開催します。

今年度は約80団体が集結し、ブース展示やワークショップ、自然観察会など、生きものを見て、自然を感じられる様々な体験ができます。

【開催概要】

- 名 称：きょうと☆いきものフェス！2026
- 日 時：令和8年9月26日(土)～27日(日) 9:00～16:00
- 会 場：京都府立植物園（〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町）
- 内 容：以下のとおり実施

(1) ブース展示・販売ブース

京都の自然や生きものの保全に関連する団体、企業、学校、大学生など、様々な主体が約80ブースを出展し、ポスターや写真などの展示による活動内容の紹介やオリジナルグッズの販売を実施します。

(2) ワークショップ

自然素材を活用した工作などの体験型ワークショップを実施します。

<ワークショップの例（予定）>

・スマホ顕微鏡体験 ・スギ玉づくり体験 ・カヤネズミの古巣観察 など

(3) 自然観察会

専門家や保全団体によるバードウォッチングなどの自然観察会を実施します。

(4) ネイチャーゲーム&大じゃんけん大会

ネイチャーゲームと、全身を使ったじゃんけん大会を行います。

(5) 「きょうと☆いのちかがやく博物館」連携事業（9月26日 9:30～12:00）

植物のタネは、どうやって拡がっていくのでしょうか？大芝生地において、高所作業車を使って、植物の種子を飛ばします。また、京都府立植物園、京都市動物園、京都水族館、京都市青少年科学センター、京都市都市緑化協会による楽しいワークショップを実施します。

※ タイムスケジュールや各プログラムの詳細については、きょうと生物多様性センターホームページにて公開していますので、詳しくはそちらを御確認ください。

<https://www.pref.kyoto.jp/biodic/news/ikimonofes2026.html>



● 参加料

無料。ただし、一部のワークショップ等については有料。

また、高校生以上の方は、別途、京都府立植物園の入園料が必要となります。

● 運営

主催：きょうと生物多様性センター

共催：京都市、京都府、きょうと生物多様性センター友の会、自然環境保全京都府ネットワーク

<きょうと生物多様性センターの概要>

生物多様性に関する情報を正確かつ継続的に把握し、収集された知見を基に、生物多様性に係る理解促進や担い手育成、地域や企業の保全活動の支援等を行うとともに、保全に係る様々な主体の連携・協力関係を構築することを目的として、京都市と京都府との協働で設置し、運営しています。

<生物多様性保全に向けた本市の取組>

世界では依然として生物多様性の損失が続き、早期にそれを食い止め、むしろ増大させなければ、取り返しのつかない事態になることが危惧されています。こうした中、30by30等の達成に向けた機運の醸成と具体的な取組の促進を図るため、有志の企業・自治体・団体による「生物多様性のための30by30アライアンス」が発足。本市は令和5年7月に参加し、30by30目標の達成に向けて取り組んでいます。



<お問合せ先>

本事業に関するお問い合わせ先

きょうと生物多様性センター

Eメール：contact@kyotobdc.jp

電話：075-354-5275

報道機関からのお問い合わせ先

京都市環境政策局環境企画部環境保全創造課

電話：075-222-3951